

社協 ぎなん

No. **112**
2020.11.1
発行

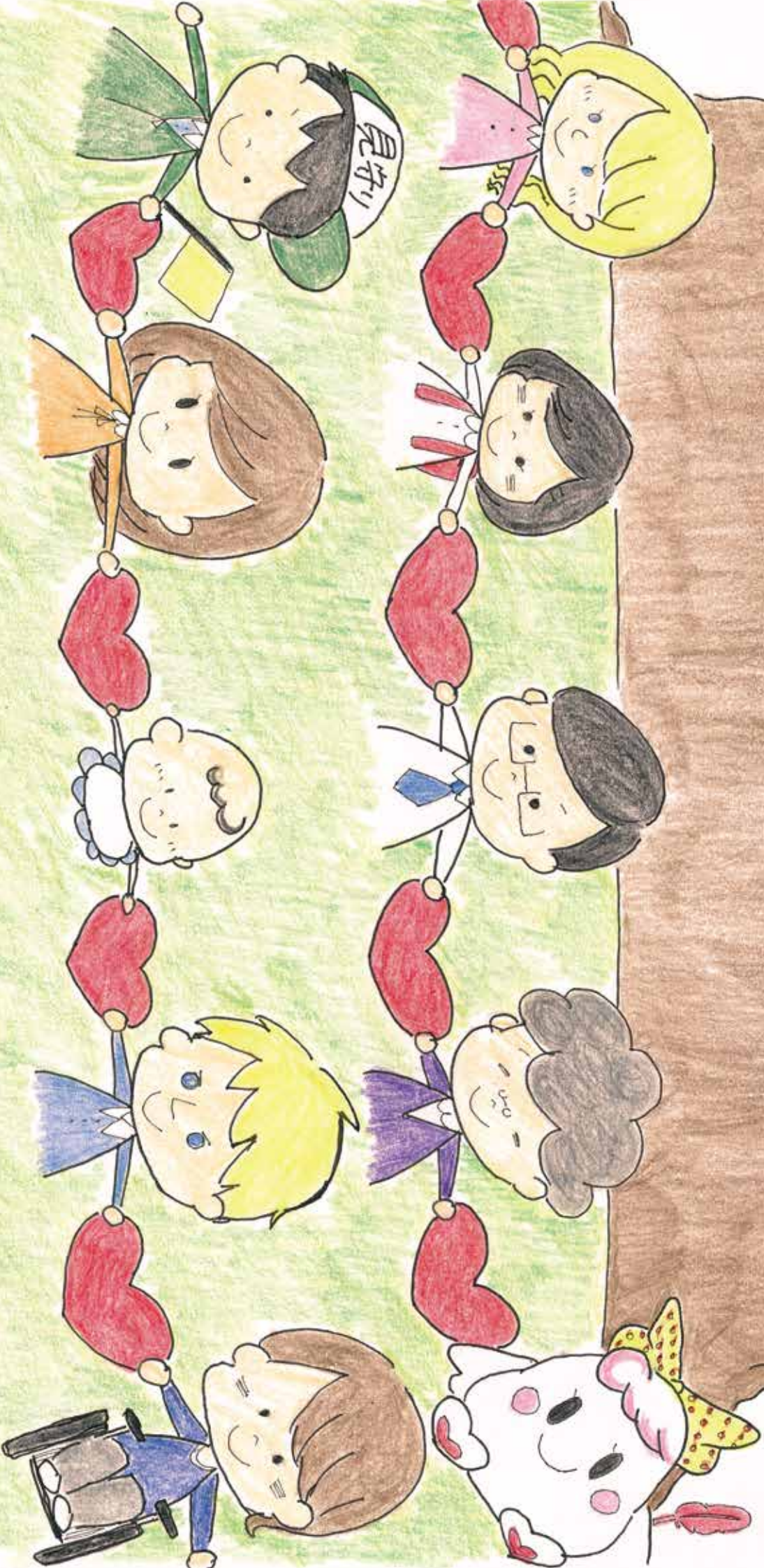


—今回の表紙—

地域づくりの主役は、そこに暮らす私たち一人ひとりです。みんなの力が栄養となり、安心して暮らせる地域が育ちます。岐南町社会福祉協議会は住民主体の地域づくりを推進しています。

特集

みんなの力で育てよう!! ぎなん地域づくりの木



- 心配ごと相談（社会福祉士・臨床心理士など）
- 法律相談（弁護士）
- 不動産相談・人権相談・行政相談
- 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用支援 お金の管理）
- 生活困窮相談
- 地域見守り推進事業



誰もが安心して暮らせるしなやかな木

社会福祉協議会では、相談支援や見守り活動、地域調査などにより、子どもから高齢者までの多様な生活課題を受け止め、地域住民や行政、関係事業所などと連携して課題解決に向けた地域のネットワークづくりに取り組んでいます。今後ますます厳しくなる社会情勢の中、住民主体の福祉活動の役割はとて大きく、ボランティア活動の推進や

『社協会費・赤い羽根共同募金
ご協力ありがとうございます』

- 社協体制の強化
- 社会福祉大会
- 広報紙の発行
- 会員募集
- 共同募金

法人運営

生活支援体制の整備にも力を入れていきます。

社会福祉協議会は、地域で暮らすみなさんの協力に支えられています。『大地にしつかりと根を張る大きな木・強い風が吹いても優しく受けとめるしなやかな木』のように、今後もみなさんと一緒に育っていきます。

みんなの力で育てよう!! ぎなん地域づくりの木

子ども支援

『子どもの笑顔は地域を元気に
地域で子どもを育てよう!』

- 子どもの学習支援(やすらぎ苑)
- 子どもの居場所づくり(ほほえみ会館)
- 児童療育ルーム(やすらぎ苑)

相談支援

『一人で悩まずお気軽にご相談ください』

ボランティア活動支援

『岐南のボランティアパワーは地域の宝物』

- 生活支援サービス(サロン・見守り・助け合い・地域調査)
- 認知症カフェ
- 講座(ボランティア・介護・認知症など)
- ボランティアネットワークづくり
- 小中学生の福祉教育
- 多世代交流事業





じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



©吾峠呼世晴／集英社・アニプレックス・ufotable

『ありがとう 優しいところに 赤い羽根』

今年も10月1日から『赤い羽根共同募金運動』が始まっています。皆さまからお寄せいただいた募金(赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金)は地域の子どもやお年寄り、障がいのある方々を支援する活動や、大規模災害が発生した時の災害ボランティア活動支援などに使われています。

皆さまのあたたかいご協力をお願いします。

赤い羽根共同募金運動期間

10月1日～12月31日

街頭募金

劇場版「鬼滅の刃」無限列車編 × 赤い羽根共同募金

バンドリ! ガールズバンドパーティ!は赤い羽根共同募金を応援しています

初音ミクを通じてクリエイターのみなさんが赤い羽根共同募金を応援しています

DCMカーマ21 岐南店

日時：11月22日(日) 10:00～12:00

おんさい広場はぐり

日時：12月6日(日) 10:00～12:00

岐阜県内市町村共同募金会では一定額以上の募金協力のお礼としてコラボクリアファイルなどを贈呈します。

(数に限りがございますのでご了承ください。)

新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮して実施します。(感染状況により中止する場合があります。)



Art by がり

©Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro



©BDP ©CraftEgg ©BUSHI



© KG/S, A, U

ネット募金

<https://hanett.akaihane.or.jp/donate/entry/100/21/21302/>



令和2年度 岐南町のこんなところに 赤い羽根共同募金が使われます

生活支援サービス活動



サロン活動、見守り活動、助け合い活動を支援するための助成金を交付しています。
(生活支援活動団体38団体)

福祉教育活動



高齢者や障がい者への理解を深め、地域福祉活動への参加を推進するために、保育園や小中学校への出前講座やボランティア活動、地域交流に対する補助金を交付しています。

日常生活自立支援 啓発事業



高齢や障がいなどにより、判断力や日常生活に不安を感じている方を対象に、福祉サービスの利用方法や日常的な金銭管理のお手伝いをする事業です。

福祉活動用車両 更新事業



地域福祉活動に活用しています。

令和3年度事業

- ・災害ボランティアセンター事業
- ・社会的孤立支援
- ・福祉教育支援
- ・社会福祉大会
- ・ボランティア支援
- ・地域見守り訪問

(予定)

子どもの居場所づくり事業

子どもや、生きづらさを抱えた若者たちが集うことのできる居場所の必要性についての普及・啓発講演会。

紙おむつ助成事業

要介護者に対して紙おむつ費用に対する助成を行い、介護負担の軽減を図ります。

社協PR事業

地域福祉への理解を深めるためのパンフレット作成。

全国の赤い羽根募金の使いみちは

はねっと

CLICK

皆さまのご協力よろしく申し上げます

【問合せ】 岐阜県共同募金会 岐南町分会 ☎058-240-2100





あたたかいお気持ちありがとうございます。

寄付金

次の方々からご寄付をいただきました。
みなさまのご寄付は、町内の地域福祉事業に活用させていただきます。

(敬称略、順不同)	
株加藤鉄工バーナー製作所	9,670円
岩田彦幸	軍手 50組
松原節夫	34,434円
匿名	500,000円
株ホープ 加藤幸滋	布マスク 28枚
匿名	布マスク127枚



寄付していただきましたアンパンマンやクマの絵柄のかわいいマスクを子どもの学習支援とにこにこサロン、すくすくサロンで配布しました。

フードバンク

ご家庭や事業所から寄付していただいた食品を、生活に困っている方に無償でお渡しします。

寄付件数	16件	137kg
利用件数	12件	73kg

(9月30日現在)



対象者の方はお忘れなく 介護用品(紙おむつ)助成

自宅で介護をしている方の負担軽減のため介護用品(紙おむつ)購入費用の助成を行います。

<要件>

- ・岐南町に居住している
- ・在宅で介護を受けている
- ・要介護認定3以上
- ・施設入所や入院をしていない



<助成金額>

15,000円以内

<助成対象期間>

令和2年1月～12月購入分

<申請期間>

令和2年12月1日～令和3年1月8日
※期間外は受付できません

<提出書類>

介護用品(紙おむつ)助成申請書、
レシート・領収書、介護保険証

<提出先>

岐南町社会福祉協議会
(岐南町野中8-75 やすらぎ苑内)
共同募金の配分金を活用して実施します



だいじょうぶの種まき

子どもの自信を育む 居場所づくり講演会

日時 令和3年1月9日(土)
10:00～12:00

場所 岐南町総合健康福祉センター
やすらぎ苑(岐南町野中8丁目75番地)

対象 子どもの居場所づくりに興味のある方

定員 会場 先着 50名(申込必要)
ZOOM 先着 50名(申込必要)

参加費 無料

申込 岐南町社会福祉協議会



※HPかお電話でお申し込みください。

☎058-240-2100

岐南町社会福祉協議会(担当:川出)



この事業は赤い羽根共同募金の配分金を活用しています

講師 西野博之氏



認定NPO法人 フリースペースたまりば理事長
川崎市こども夢パーク所長・フリースペースえん代表
川崎若者就労自立支援センター「フリュック」総合アドバイザー
元文部科学省「フリースクール等に関する検討会議」委員
精神保健福祉士

神奈川県川崎市で、子育てのすばらしさとおもしろさ、しんどさに寄り添って30数年。乳幼児から思春期まで、お母さん、お父さんの悩みや、保育者や教員からも寄せられる幅広い相談に向き合ってきた。全国で研修や講演会多数。1986年から不登校の子どもたちの居場所づくりにかわり、91年に「フリースペースたまりば」を開設。ひきこもりなど生きづらさを抱えた若者たち、さまざまな障がいをもつ人たちと出会い、ともに地域で育ち合う場を作り続けてきた。

『生まれてきてくれてありがとう』

『あなたかいてくれて幸せだよ』

『正しいお母さんを頑張らなくてもいいよ』

『子どもの命に寄り添ってね』

幼少期の遊びが大切です

子どもの「やってみよう」を応援します

西野先生 × プレーパーク

令和3年1月9日(土) 12:00～

わんぱく広場 (やすらぎ苑となり)

参加費 無料 申込 不要

問合せ ぎなんプレーパークの会(代表 森下)

☎090-2943-4955